

教育問題に関する「グループ研究発表会」 を行いました（3年）

4月19日（金）教育創造コースの3年生が、グループ研究発表会を行いました。3年生は、昨年11月下旬から4人1班で教育問題に関するグループ研究を行ってきました。今年の1月に中間発表会を行い、また3月には香川大学教育学部に出向き、大学の先生方からアドバイスをいただき、研究を進めてきました。半年をかけた研究の、集大成発表会です。



教育創造コースの1・2年生も見学するため、広い音楽ホールをお借りしました。

先輩方の堂々とした発表に、後輩たちは来年の自分の姿を重ねているのでしょうか。

班	研究テーマ一覧（3年生）
1	学童保育の現状と改善点
2	教育とICT教育の情報化の有益性
3	子どもの貧困と国の対応策と奨学金問題
4	現役教師の感じる教育問題についての研究
5	香川県の待機児童問題の現状と対策
6	子どもと携帯電話の関わり方
7	小学校での食育指導
8	自己肯定感と習い事の関連
9	子どもの貧困と教育格差
10	子どもの活字離れ



プレゼンテーションソフトを使った、各班4分間の発表です。深い研究内容を、論理的に分かりやすく説明する力が問われます。



研究発表の最後に、東条君（3年）、植村君（2年）が新入生へ励ましの言葉を述べました。また、松永君（1年）が教育創造コースでの活動に対しての決意を表明しました。



香川大学教育学部副学部長の野崎先生より、研究発表会についての講評をいただきました。ようやく1～3年生のすべてが揃った「教育創造コース」を、今年度もご指導の程よろしく申し上げます。